

没後150年 [長崎初開催]

JAPAN MUSEUM
SieboldHuis

Adaptation of Leiden www.japanmuseum.org

大学共同利用機関法人 人類文化研究機構

国立歴史民俗博物館
National Museum of Japanese History

シーボルトの "いま"に出会う3日間



1866 —
**150 jaar
Siebold**
— 2016 —

第10回 国際シーボルトコレクション会議 2016 in Nagasaki

江戸時代の日本の自然、美術、歴史、生活……

長崎にもゆかりの深いシーボルトが集めた膨大なコレクションの最新研究が一堂に会する国際会議!



10|20^{THU} → 22^{SAT}

午前10時から午後5時まで(予定)

参加費:無料 / 予約:不要

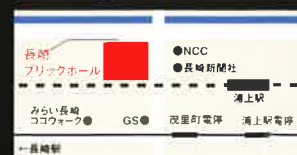
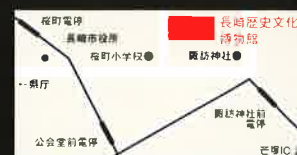
お問い合わせ / 長崎市シーボルト記念館 tel:095-823-0707

会場

20日:長崎歴史文化博物館(長崎市立山1丁目1-1)1階ホール

21日~22日:長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38)国際会議場

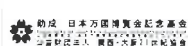
※会議は英語で行われますが、最終日の22日には同時通訳が入ります。



共催



協賛



後援



シーボルト宅跡保存基金管理委員会



第10回 国際シーボルトコレクション会議 2016 in Nagasaki

2006年、オランダ・ライデンにある日蘭交流の拠点「シーボルトハウス」の展示を考える会議として誕生。シーボルトの遺産を担う日本、オランダ、ドイツの研究者が集まり、コレクションの研究を通じて得た最新の情報を交換するフォーラムとして成長しました。シーボルトが植物、動物、鉱物、地図、江戸時代の日常生活に至るまで、多岐に渡るコレクションをしていたように、植物学から歴史、美術、民族学まで、幅広い分野の研究者が一堂に会する、ユニークな会議です。今年はシーボルト没後150年。会議も10回目を迎える節目の年に、縁の深い長崎での開催です。ふるってご参加ください!

10|20^{THU}→22^{SAT}

午前10時から午後5時まで(予定)

参加費:無料 / 予約:不要

お問い合わせ / 長崎市シーボルト記念館 tel:095-823-0707

会場

20日:長崎歴史文化博物館(長崎市立山1丁目1-1)1階ホール
21日~22日:長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38)国際会議場

1866
**150 jaar
Siebold**
2016

20^{THU} [長崎歴史文化博物館1F ホール] [英語のみ]

10:00~《第1セッション》

『シーボルトコレクション』座長:大場秀章(東京大学総合研究博物館)& マルティエン・ファン・オーイエン(ナチュラリス国立自然史学博物館)

レギネ・マティアス(ルール大学ボッフム)「ルール大学ボッフムのシーボルト文書コレクション」
ハルメン・ボイケルス(ライデン大学)「ライデン大学図書館のシーボルトコレクション」
ダン・コック(ライデン国立民族学博物館)「ライデンのシーボルト絵画コレクション」

13:30~《第2セッション》

『シーボルトの遺産』座長:佐々木猛智(東京大学総合研究博物館)& オルフガング・クライン=ラングナー(ビュルツブルク、シーボルト博物館)

ウド・バイライス(ビュルツブルク、シーボルト博物館)「シーボルトの最期」
アンドレアス・メッテンライター(ビュルツブルク、シーボルト博物館)
「ビュルツブルクのシーボルトモニュメント」
姫野順一(長崎大学)「鳴滝塾の写真家」
原田泰(はこだて未来大学)& オルフガング・クライン=ラングナー(ビュルツブルク、シーボルト博物館)
「シーボルト関連(デジタル)データベース」

21^{FRI} [長崎ブリックホール国際会議場] [英語のみ]

10:00~《第1セッション》

『シーボルト:出版に向けて』座長:ハルメン・ボイケルス(ライデン大学)& 三河内彰子(東京大学総合研究博物館)

野口憲治&波多野純(日本工業大学)「シーボルトコレクション(野口憲治)」
田賀井重幸(東京大学総合研究博物館)「シーボルトとオランダの自然史学」
ウラニョ・マテオ(長崎大学)「シーボルトの植物学」

13:30~《第2セッション》

『シーボルトの書籍を中心に』
座長:レギネ・マティアス(ルール大学ボッフム)& 松井洋子(東京大学史料編纂所)
スティーヴ・エッフェルト(ライデン大学)「シーボルトとアレキサンダー・フォン・フンボルト」
マルティエン・ファン・オーイエン(ナチュラリス国立自然史学博物館)
「シーボルトとテミング・シュレーゲル」
ジム・ベルナルド(日本博物館シーボルトハウス)「シーボルトとオランダ王国ヘントリック王子」
イザベラ・田中=ファン=ダーレン(東京大学史料編纂所)「通訳北村元就」

22^{SAT} [長崎ブリックホール国際会議場] [同時通訳]

10:00~《午前のセッション》

【座長】コンスタンティン・フォン=ブランデンシュタイン=ツェッペリン
(ブランデンシュタイン城)& 宮坂正英(長崎純心大学)

長崎市長 堤博
久松義典(第10回国際シーボルトコレクション会議主催代表、国立歴史民俗博物館)
挨拶および「シーボルトコレクション会議の意義とシーボルトコレクションの魅力」
カリス・スヒールメイヤー
(日本博物館シーボルトハウス)「シーボルトハウス:過去・現在・将来」

大場秀章(東京大学総合研究博物館)、秋山忍(国立科学博物館)ほか
「シーボルトとツツカリニにより日本から発表された新聞」
ヘラルト・タイセ(ナチュラリス国立自然史学博物館)「シーボルト園芸会社の繁栄と衰退」
スエフ・オースタンプ(ルール大学ボッフム)「吉蔵権之助の蘭日比較文法か?」

13:30~《午後のセッション》

【座長】コンスタンティン・フォン=ブランデンシュタイン=ツェッペリン
(ブランデンシュタイン城)& 宮坂正英(長崎純心大学)

小林淳一(江戸東京博物館)「慶賀の「人物画帳」」
原田博二(長崎純心大学)「慶賀の絵から確認された、日本で唯一の道覧・御覧」
大久保純一(国立歴史民俗博物館)「シーボルトの花鳥画と風景画収集の観点」
マティ・フォーラー(ライデン国立民族学博物館)「シーボルトと北斎:新出北斎6点の発注」
日高重(国立歴史民俗博物館)
「シーボルトの日本博物館を還元するー国立歴史民俗博物館による巡回展示の意図するもの」